

I 第3週の発生動向 (2009/1/12~2009/1/18)

インフルエンザについては、五所川原、上十三保健所管内において**注意報**が出されています。

II 第3週五類感染症定点把握 注:五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

疾患番号・疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 <small>(前週からの増減)</small>	東地方(再掲)		青森市(再掲)		定点数							
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		数	定点	数	定点	数	定点	インフルエンザ (内科+小児科)	小児科	内科	眼科	基幹	
(85) インフルエンザ	127	9.77	81	5.40	90	6.43	72	10.29	124	13.78	34	5.67	528	8.25	215	9	4.50	118	10.73								
(74) RSウイルス感染症	2	0.25	2	0.22					1	0.17			5	0.12	-6			2	0.29								
(75) 咽頭結膜熱	2	0.25	3	0.33							1	0.25	6	0.15	2			2	0.29								
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	1.25	28	3.11	2	0.22	3	0.60	7	1.17	2	0.50	52	1.27	7	1	1.00	9	1.29								
(77) 感染性胃腸炎	55	6.88	55	6.11	21	2.33	19	3.80	43	7.17	56	14.00	249	6.07	30	12	12.00	43	6.14								
(78) 水痘	17	2.13	7	0.78	7	0.78	9	1.80	6	1.00	13	3.25	59	1.44	-49	1	1.00	16	2.29								
(79) 手足口病	8	1.00	10	1.11	1	0.11	1	0.20	3	0.50	1	0.25	24	0.59	10			8	1.14								
(80) 伝染性紅斑	4	0.50	5	0.56							1	0.25	10	0.24	-1			4	0.57								
(81) 突発性発しん	3	0.38	5	0.56	2	0.22			4	0.67	1	0.25	15	0.37	-6	1	1.00	2	0.29								
(82) 百日咳					1	0.11							1	0.02	1												
(83) ヘルパンギーナ							1	0.20	1	0.17			2	0.05	2												
(84) 流行性耳下腺炎	14	1.75	2	0.22			1	0.20					17	0.41	-9			14	2.00								
(86) 急性出血性結膜炎															0												
(87) 流行性角結膜炎	1	0.50			1	0.50			1	0.50			3	0.27	-2			1	0.50								
(95) マイコプラズマ肺炎											2	2.00	2	0.33	-16												

は警報 注意報 「空欄」:患者発生数0

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注:届出数は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患):八戸2人、上十三2人、青森市1人

(21年計:14人)

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の窓

破傷風 (五類全数把握疾患)

表 全国及び青森県における届出数 (2000-2009 第3週現在)

	青森県	全国
2000	3	91
2001	—	80
2002	3	106
2003	—	73
2004	2	101
2005	2	115
2006	—	117
2007	—	88
2008	2	120
2009	1	1

注:表中の人数は、速報値です。

本疾患の原因である破傷風菌 (*Clostridium tetani*) は、芽胞菌です。芽胞は、土壤中に広く存在し、その土が付いたハサミや釘などにより感染、潜伏期間は3日から21日です。本県の破傷風の届出は、2008年に2人、2009年第2週においては本年初めて、1人の届出がありました(左表)。患者は、40歳~70歳代、共通した症状は、**開口障害、嚥下障害**であり、その他**強直性痙攣**、呼吸困難なども見られています。推定感染経路は、農作業や庭いじり、植物用せん定ばさみ等によるものでした。

予防法:日常生活においては、目に見えないような小さな傷であっても、傷のある皮膚には、土が触れないようにする工夫が必要です。破傷風トキソイドワクチンの接種については、保健所、医療機関に相談することをお勧めします。

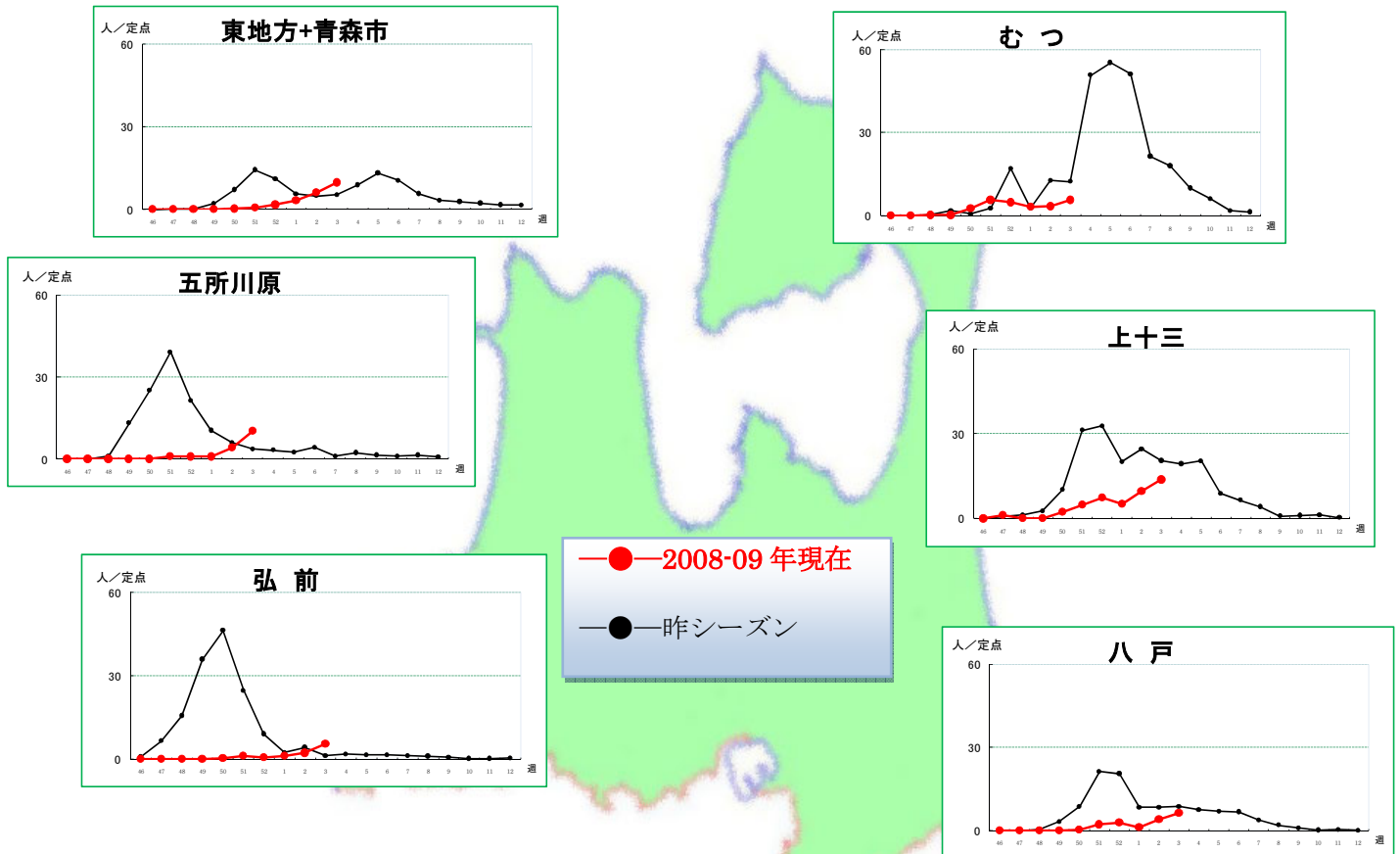
#### IV インフルエンザ情報

\* Acrobat ファイルは、最新のバージョンをお願いいたします。

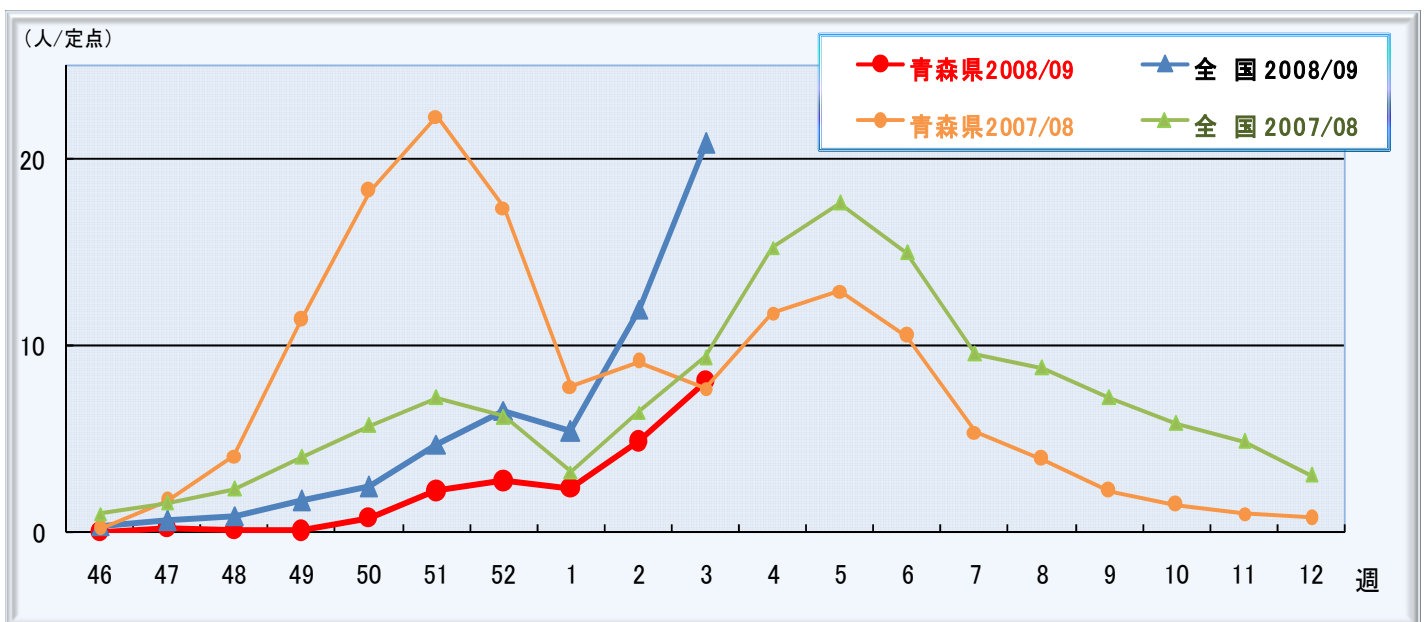
インフルエンザは、前週に比べ、215 人の増加です (313 人→528 人)。  
迅速診断キットによる型別は、以下のとおりです。

東地方保健所管内：A 型 9 人、弘前保健所管内：A 型 79 人、B 型 2 人、八戸保健所管内：A 型 82 人、不明 8 人、上十三保健所管内：A 型 109 人、B 型 11 人、不明 4 人、むつ保健所管内：A 型 34 人。

#### IV-1 保健所管内別届出数推移



#### V-2 全国及び青森県における届出数推移 (2007-2008 シーズン - 2008-2009 シーズン)



関連情報 ☞ 今年度の標語 《あ、その咳、そのくしゃみ～咳エチケットしてますか?～》

厚生労働省：今冬のインフルエンザ総合対策について <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/index.html>

保健衛生課：インフルエンザの予防について [http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/08-09seasonal\\_flu.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/08-09seasonal_flu.html)

インフルエンザワクチン予防接種実施医療機関情報 [http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/flu\\_shot.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/flu_shot.html)